



とちぎコミュニティ基金が運営する助成プログラムの活動報告と贈呈式を同日開催。

とちぎのイマを知りミライをつくる、「とちコミ版」SDGsアワードです。

とちぎのミライをつくる 大会2022

～とちぎコミュニティ基金版SDGsアワード～

今年度の助成総額
43,007,633円

日時 2022 **3/6(日)**
10:00~18:00

- 途中入退出OK
- 申込〆切 2/28

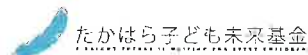
場所 オンライン (zoom)

参加費 無料

※活動を応援する寄付を募集!

第1部 子どもと若者に未来への種まき 学生 NPO インターン助成

たかはら子ども未来基金 (8団体・学生10人)



第2部 栃木の心あたたまる活動への助成

花王ハートポケット倶楽部地域助成
贈呈式 (5団体)・活動報告 (4団体)



第3部 持続可能な地域づくりをする助成

とちぎゆめ基金「ゆめSDGs助成」報告会 (3団体)



第4部 子どもや家庭を応援する合同寄付キャンペーン

- ・チャリティウォーク / サンタ de ラン 紹介&報告
- ・がんばろう栃木! コロナ支え合い基金 報告&交流会 (13団体)



第5部 休眠預金活用 新型コロナ対応緊急支援助成

ひとりにしない、させない助成 (8団体)



とちぎコミュニティ基金
とは?

とちぎコミュニティ基金は、地域の未来をわたしたち市民でつくるインフラです。地域の課題に対し、人・モノ・志金・アイデアをあつめ、課題解決のために実行します。一般市民、企業、NPO などさまざまな人が関わっています。とちコミにはプロジェクト (一緒につくる)・合同ファンドレイジング (集める)・助成 (想いを託す) の3部門があります。

申込

とちぎコミュニティ基金

定員 40人・〆切 2月28日

HPの申込フォームから事前にお申込ください。
事前に Zoom の URL をメールでお送りします。
<https://tochicomi.org/sdgsaward2022/>



主催

地域の課題をみんなで解決!
とちぎコミュニティ基金

認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク内
栃木県宇都宮市塙田 2-5-1 共生ビル 3F
TEL 028-622-0021 info@tochicomi.org
<https://www.tochicomi.org/>

当日のプログラム



第1部 学生 NPO インターンシップ助成 たかはら子ども未来基金

たかはら子ども未来基金

10:00-12:00

子どもや若者の未来を応援する目的で、県北在住の夫妻が設立した基金です。境遇や生育環境に関わらず、全ての子どもや若者が等しく人生を拓く機会を得られることを目指し、2017年から学生が長期間、NPOにインターンシップをすることを助成で応援します。



■今年度の報告 8団体 / 学生 10人

- ・NPO 法人キーデザイン 坂田亜美さん (国際医療福祉大学)
- ・宇都宮市学童保育センター 吉永未さん (宇都宮大学)
- ・学びステーション鹿沼 金子葉南さん (白鴎大学)
- ・NPO 法人風車 矢橋和樹さん (日本大学)
- ・NPO 法人足尾に緑を育てる会 新山莉里加さん、古谷真菜さん (宇都宮大学)
- ・NPO 法人和音 いのくら児童クラブ 相馬希咲さん (関東学院大学)
- ・NPO 法人うりずん 久保大樹さん、石川美都さん (宇都宮共科大学)
- ・一般社団法人こども食堂ノエル 白石萌々香さん (宇都宮大学)

第2部 栃木の心あたたまる活動への助成 花王ハートポケット倶楽部

ハートポケット倶楽部

13:00-14:40

花王㈱の社員有志が、毎月の給与から積み立てて、社会貢献活動やNPOに助成を行っています。今年は栃木県内の5団体を助成します。昨年度の報告会も実施します。



■昨年度の報告 4団体

- ・NPO 法人そらいろコアラ
- ・NPO 法人フードバンクうつのみや
- ・マザーズガーデン 子どもワクワク教室「あすなる」
- ・真岡児童館 やさしクラブ

■今年度の贈呈 5団体

- ・みんなの学び場おやま
- ・NPO 法人子育てほっとネット
- ・NPO 法人子どものとなり佐野
- ・もおか環境パートナーシップ会議
- ・NPO 法人みんなのカチ

第3部 持続可能な地域づくりをする助成 とちぎゆめSDGs基金

14:45-15:20

とちぎ障害者労働自立センターゆめと㈱ガイドドリンコが提携し、障害者が自動販売機のおつかえ作業を行っています。売上の一部をゆめ基金として拠出しています。この助成は、持続可能な地域社会を作るために、複数の主体が参加して協働する地域課題解決の調査や実施に対して助成を行います。2020年度に助成をした3つの団体に調査助成の報告をしていただきます。



■調査報告 3団体

- ・子どもSUNSUNプロジェクト 『子どもの貧困と外国籍の子どもの実態との関連調査』
- ・なすしおぼら『子どもSUNSUNプロジェクト』『地域みんなで貧困を解決する仕組みを考える調査』
- ・NPO 法人そらいろコアラ他 『県南地区・多胎児家庭も利用しやすい育児支援調査&円卓会議』

第4部 合同ファンドレイジング・子どもや家庭を応援

団体との交流タイムも!

15:25-16:50

とちコミで行っている、複数の団体が合同で活動を広め寄付を集める「合同ファンドレイジング」の紹介と報告をします。

- ①チャリティウォークは、県内フードバンクを応援するために寄付を集め、長距離を歩くイベントです。
 - ②子どもの貧困撃退のチャリティサンタ de ランは子どもの貧困の現状を広く呼びかけ、県内14の子ども支援団体への寄付を集めます。
 - ③がんばろう栃木! コロナ支え合い基金は、コロナ禍で苦境に陥る人々のための13のプログラムです。
- ①②は実行委員長から、③は各団体から報告 & 交流会を行います。



■がんばろう栃木! コロナ支え合い基金活動報告 13団体

- ・だじょうぶ
- ・うりずん
- ・トチギ環境未来基地
- ・サンバの里自然学校
- ・栃木県若年者支援機構
- ・チャレンジドコミュニティ
- ・フードバンクうつのみや
- ・とちぎYMCA
- ・えんがお
- ・キーデザイン
- ・栃木アニマルセラピー協会
- ・そらいろコアラ
- ・もうひとつの美術館

第5部 「ひとりにしない、させない助成」休眠預金活用 新型コロナ対応緊急支援助成

16:50-18:00

休眠預金の活用により、様々な困難を抱える人々を支援したり、だれもが住みやすいまちをつくらたりする栃木県内の活動を助成金で応援する仕組みが2021年から始まりました。とちコミは、休眠預金等活用法に基づく資金分配団体に採択され、一団体あたり50万円~500万円を助成し伴走支援を行いました。助成によって行った事業と効果をご報告いただきます。

■活動報告 8団体

- ・NPO 法人とちぎみらいwithピア「子育て世代人生の夢再構築プロジェクト」
- ・NPO 法人サロンみんなの保健室「心身に不安のある方の無料健康相談支援」
- ・NPO 法人風車「子どもたちのための無料の学習支援」
- ・NPO 法人子どもの育ちを応援する会「子どもや保護者の支援」
- ・一般社団法人えんがお「コロナ禍で分断されたつながりの再構築事業」
- ・NPO 法人フードバンクうつのみや「コロナ禍対策きずなセット提供プロジェクト」
- ・NPO 法人那須高原自然学校 ほか「自然体験を取り戻そう! ~とちぎの未来を背負う子どものために~」
- ・NPO 法人キーデザイン「不登校相談窓口支援と居場所つなぎ支援」

ひとりにしない、させない助成

新型コロナウイルス対応 緊急支援助成

